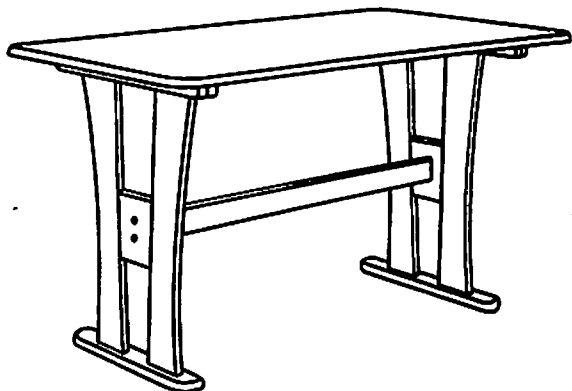


商品名:

## ダイニングテーブル ファンシー120

(イラストはすべてイメージです)



必要な工具

手袋 (けが防止)

この度は、当社商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。組立説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に「組立」「使用」してください。組立説明書は大切に保管していただき、必要なときにお読みください。

商品コード	4019024(2): スペインWH
	4019025(9): WH ウォッシュ
	4019026(6): ラスティックMBR
原産国	インドネシア

株式会社 ニトリ お客様相談室 受付時間 10:00~20:00 (年末年始除く)

フリーダイヤル 0120-014-210

携帯電話からのお問い合わせ(有料)

ナビダイヤル 0570-064-210

※IP電話・PHSからはご利用できません。

●商品に関するお問い合わせは、当社お客様相談室へお問い合わせください。

## 取り扱い上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。



**注意** 注意を無視した取扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

### 組立・設置



#### 転倒、破損の原因

組み立て、および設置の際は、必ず安定した平らな場所でおこなう。床や壁などを傷付けないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷く。  
とくにフローリングの上に設置する場合は、床に傷がつかないように厚手の敷物などを敷く。

#### けがの原因

キャスター、引出し、扉がある場合は開閉時に手や指などを挟まないように注意する。(該当商品のみ)

#### 変色や変形の原因

屋内で使用する。  
直射日光や熱、暖房器の風が直接あたらない場所に置く。

#### 火災や故障の原因

家電製品などを収納する場合は、家電製品の取扱説明書に従い、十分な隙間をあける。(該当商品のみ)

#### 割れや反りの原因

(天然木など) 冷暖房の風が直接あたらない場所に置く。  
(該当商品のみ)

#### カビやダニなどの発生の原因

湿気、水気が多い場所は避け、通気性の良い場所に置く。

### お手入れ



#### ひび割れや変色、変形の原因

本体の表面を水気が多いぞうきんなどでふかない。  
クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などは使わない。(化学ぞうきんはその注意書きに従う)

### 使用



#### 転倒、けが、破損の原因

商品に乗ったり、座ったり、用途以外を使用しない。  
天板、棚板の上に集中的に荷重をかけない。



移動の際は、収納しているものを取り除き、二人で本体の底をしっかりと持ってゆっくり移動する。



#### けがの原因

引出し、扉がある場合は開閉時に手や指などを挟まないように注意する。(該当商品のみ)



#### 火災や変色の原因

ストーブなど火のそばで使わない。  
天板、棚板の上に直接熱いものを置かない。



#### 変色や変形の原因

家具の表面(プリント化粧紙)に、シールや粘着テープなどをはらない。(はがす際に表面材がはがれる可能性)(該当商品のみ)

### ■お手入れ/点検

- 潮めた台所用中性洗剤を湿した柔らかい布を固く絞って汚れを落とし、乾いた布で水分をよくふき取ってください。
- ねじは定期的に点検し、緩んでいるときはしっかりと締めてください。(1カ月に1度が目安です)

### お願い

- 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
- 天災などの不可抗力やお客様のお取扱い上の不注意、不当な修理、改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。

## 組み立てるまえに

### 組み立て場所を確保する

- ① 組み立て場所を確保する
  - 組み立ては、十分広い平らなおこなってください。
- ② 商品の下にあて布やダンボールなどの敷物を敷く
  - 床や壁、商品を傷付けないように、厚手の布や梱包用のダンボールなどを敷いてください。
- ③ 順番どおりに組み立てる
  - 必ず順番どおりに組み立ててください。順番を守らないと、組み立てができなくなったり、商品破損の原因になります。

### 部品を確認する

#### ■ 組立準備

- ① ねじなどの部品の番号、形状を説明書の部品一覧で確認する。
- ② 部品をなくさないようにまとめておく。(トレーや箱のフタなど利用)
- ③ 部品を取り出す時に使うだけ取り出す。

## 組み立てのポイント

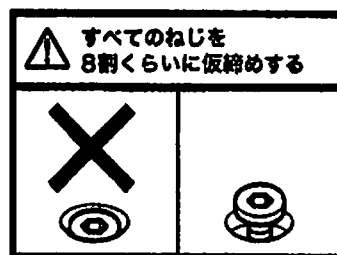
(イラストはすべてイメージです)

### ねじの締めかた

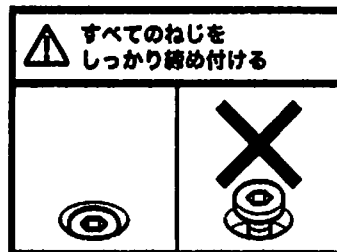
#### ねじは最初からきつく締めない

● 最初からねじをきつく締めると他のねじ穴の位置が合わず、組み立てできません。また、全体の歪みの原因になります。

#### 1 すべてのねじを8割くらいに仮締めする

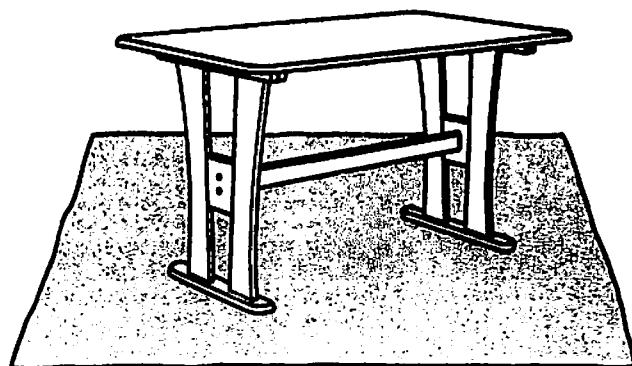


#### 2 最後にすべてのねじをしっかりと締め付ける

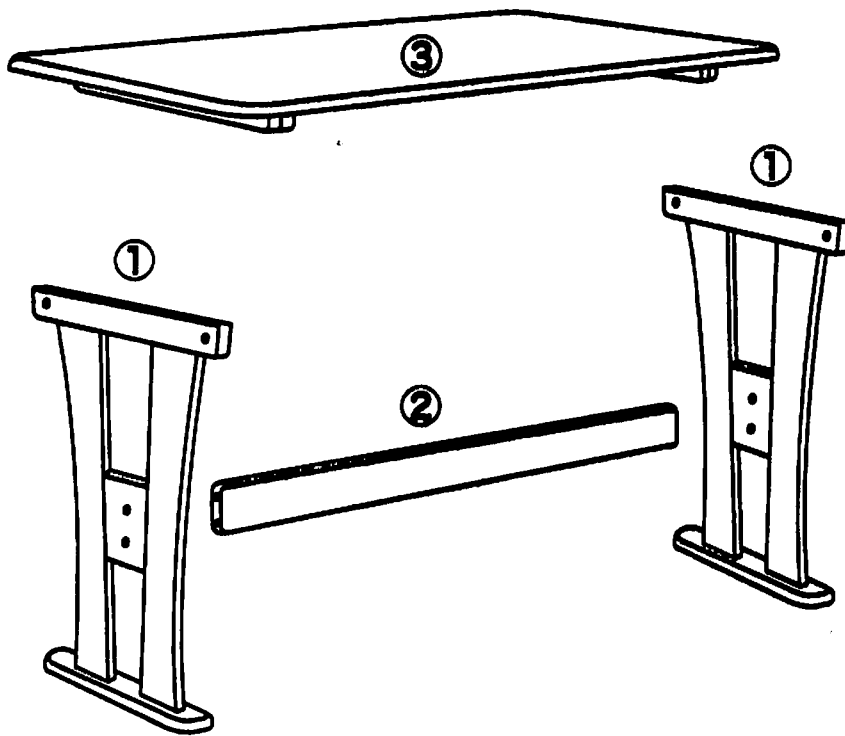
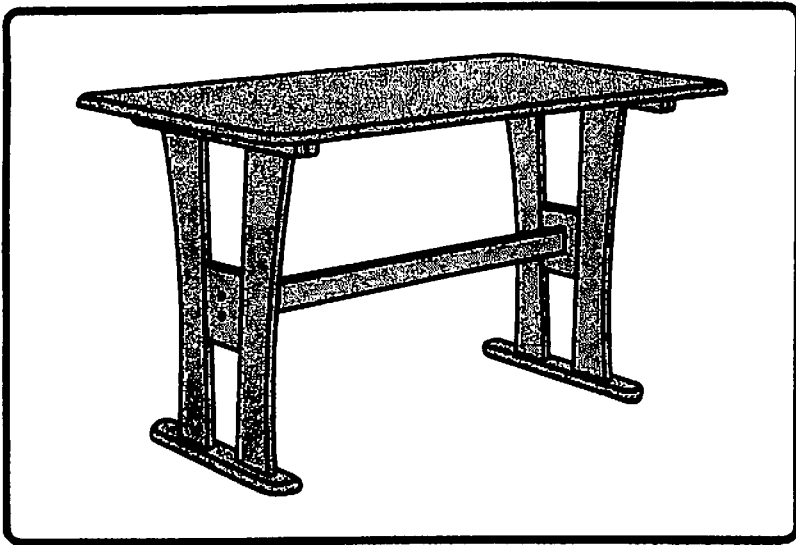


### 敷物を敷いて組み立てる





- 床面保護のため、本体の下に下記のような敷物を敷いてください。
  - ・ 厚手の布
  - ・ 梱包用のダンボールなど



## 部品の確認



## 付属部品の確認

No.	形状	数	No.	形状	数	No.	形状	数
Ⓐ	 六角ネジ(大)	4	Ⓑ	 ナット	4	Ⓒ	 六角ネジ(小)	4
Ⓓ	 レンチ	1						

※ Ⓐ六角ネジ(大)とⒷナットはセットで梱包されています。

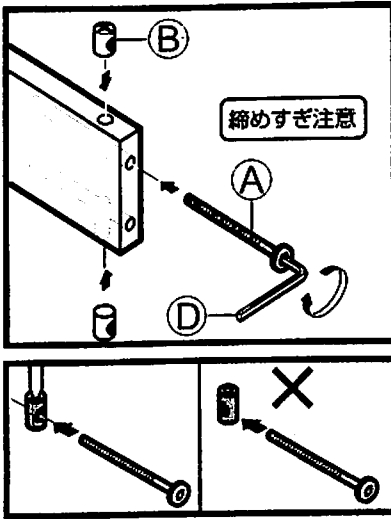
# 組み立てかた

## 1

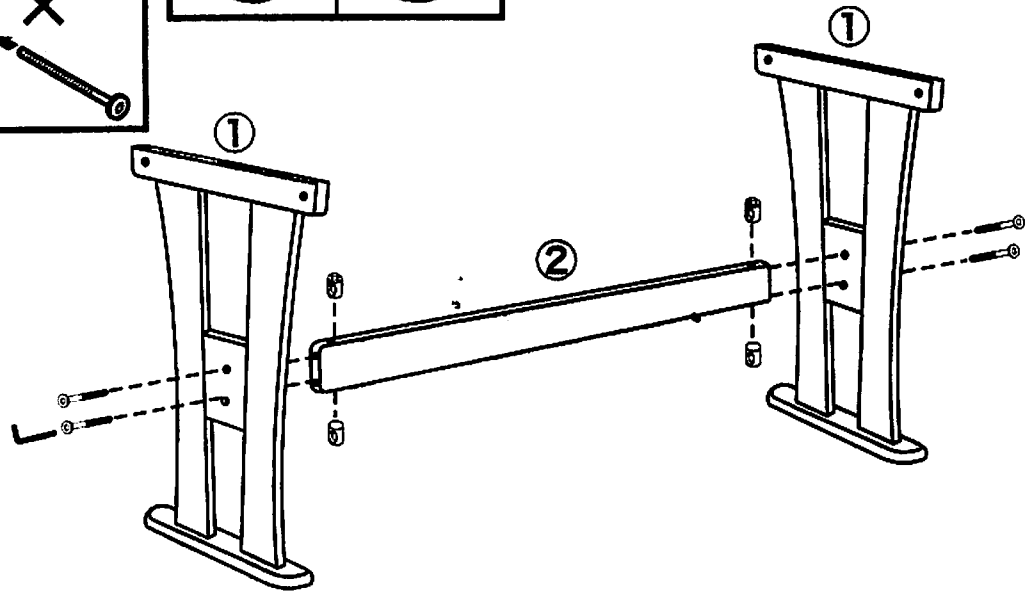
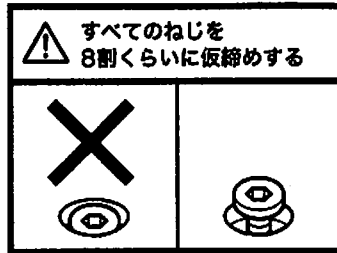
部材や床が傷つかないように、布またはカーペットなどを敷いてください。

※二人以上で組み立ててください。

使用部品

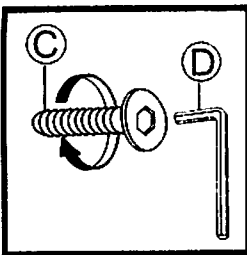


(B) ナットの穴がA六角ネジの入ってくる方向に向くように穴に差し込んでください。ナットをドライバーなどで押さえながら六角ネジを8割くらいに仮締めしてください。六角ネジの締めすぎにご注意ください。

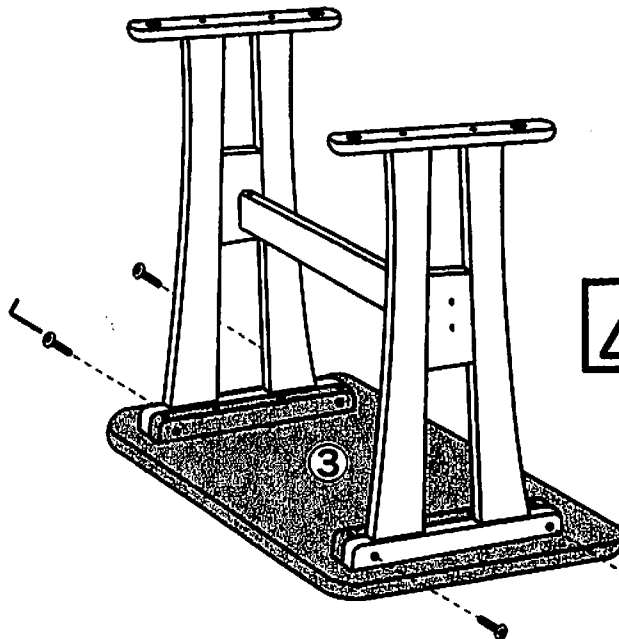
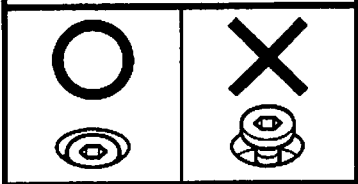


## 2

使用部品



⚠ 天板と脚の連結ねじを完全に締めてください。





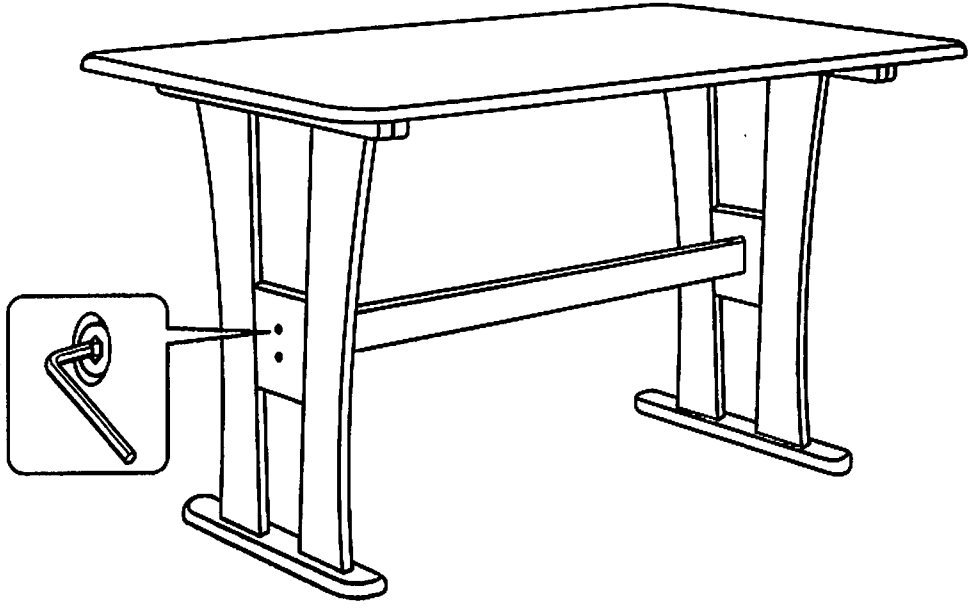
⚠ 必ず2人以上で支えながら起こす



3

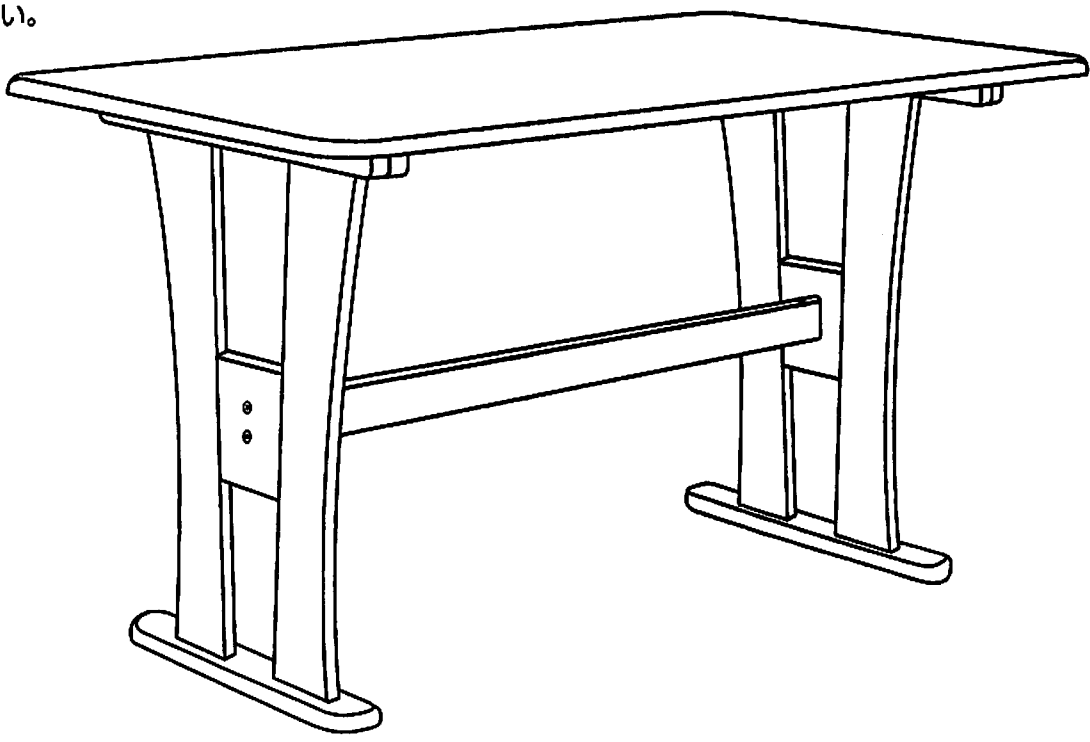
⚠ 仮締めしていた脚のねじを  
ガタつきが無いようにバランスを  
調整しながら完全に締めてください。

	
---	---



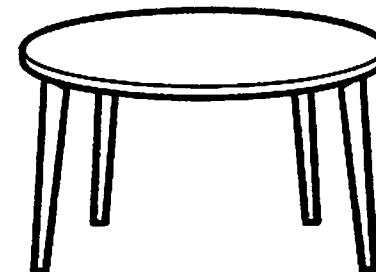
### 完成図

各部のゆるみやガタつきがないか、  
確認してからお使いください。  
ガタつく場合は脚裏のアジャスターで  
調整してください。



## 取扱説明書

食卓テーブル  
センターテーブル  
カウンター  
ワゴン



この度は、当社商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。取扱説明書は大切に保管していただき、必要なときにお読みください。

株式会社ニトリ お客様相談室 受付時間 10:00～20:00  
(年末年始除く)

フリーダイヤル ☎ 0120-014-210

携帯電話からのお問い合わせ(有料)  
ナビダイヤル ☎ 0570-064-210

※IP電話・PISからはご利用できません。

**NITORI**

販売元 株式会社ニトリ

〒115-0043 東京都北区神谷3丁目6番20号

## お使いになるまえに

- 最初に家具にガタつきや、傷がないか、可動部は正常に動かを確認してください。
- 出荷の際に表面や収納部にほこりや汚れが一部残っている場合がありますが、不良ではありません。やわらかい乾いた布でふいたり、ほこりを払ってからご使用ください。
- 商品を設置してしばらくは、使用している素材のにおいをきつく感じる場合があります。その場合は、風通しの良い場所に設置していただき、定期的な換気をすることで、ご使用とともににおいが緩和されます。
- 「お手入れ」「点検」は、ご使用の有無に関わらず実施してください。定期的な適切な「お手入れ」「点検」をしないと、劣化が進んだり、破損や故障の原因になります。

## 保守・点検

- 取付金具など、固定用ねじ類のあるものは、定期的なねじのゆるみがないか点検し、ゆるみがあれば締め直してください。(月に一度が目安です)ゆるんだまま使用していると破損の原因になります。
- 虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った場合、放置すると虫害が拡大するおそれがあります。
- 異常な揺れや音を感じた際は、使用を中止し点検をおこなってください。
- 折れや割れ、ひびなどの破損がないか、及び動作不良がないかを定期的に点検し、異常がある場合は、直ちに使用を中止してください。

## お手入れ方法

- 毎日のお手入れは、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。
- 汚れがひどい場合は、水かぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤をやわらかい布に浸し、軽く絞って表面をたたくようにしてふき取ってください。その後水を濡した布で洗剤をふき取り、必ず乾いた布で水気をふき取ってください。  
※溶剤(ベンジン、シンナーなど)、化学ぞうきんは使用しないでください。変質、変色の原因となります。

## ①布地、木部

- 毎日のお手入れは、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。
- 汚れがひどい場合は、水かぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤をやわらかい布に浸し、軽く絞って表面をたたくようにしてふき取ってください。その後水を濡した布で洗剤をふき取り、必ず乾いた布で水気をふき取ってください。

## ②合成皮革

- 毎日のお手入れは、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。
- 汚れがひどい場合は、水かぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤をやわらかい布に浸し、軽く絞って表面をたたくようにしてふき取ってください。その後水を濡した布で洗剤をふき取り、必ず乾いた布で水気をふき取ってください。  
※靴用クリーナー、溶剤(ベンジン、シンナーなど)、自動車用ワックスや化学ぞうきんは使用しないでください。変質、変色の原因となります。

## ③ラタン(籐)、竹

- 網目のあるものはほこりがたまりやすいので、洋服ブラシなどでほこりを取り除いたり、やわらかい布などで乾ふきしてください。こまめなお手入れが原製品(竹製品)を長持ちさせます。
- 汚れがひどいときは、うすめた台所用中性洗剤を濡したやわらかい布かスポンジで汚れを軽くふき取り、そのあと乾いた布で洗剤や水気を丁寧にふき取ります。強くこすると光沢がなくなります。とくにツヤ出し仕上げのものは、強くふいたり、ワックスや研磨剤などの使用はしないでください。
- 本品の上に、ビニールなどのシート類を長時間置いたり、覆ったりしないでください。変色や変質の原因になります。

## 【お願い】

- 小さなお子さまが単独で家具を使用しないようご注意ください。
- 天然素材を使用した商品は、素材の特徴として、色味、風合い、木目、節などが店頭でご覧いただいた商品と異なる場合があることをご了承ください。
- 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
- 天災などの不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理、改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。
- 本品は業務用ではなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外では使用しないでください。
- 構造、仕様などの改造・変更はしないでください。
- 本品は屋内用です。屋外で使用しないでください。
- 本品は壁から5cm以上離して設置してください。壁紙などと化学反応を起こして、色落ち、色移りすることがあります。また、湿度によっては、木部が膨張したり、カビの原因にもなります。梅雨時や湿度の高い時期は、除湿や換気をおこなってください。

## 取り扱い上のご注意

ご使用まえによくお読みのうえ、必ずお守りください。

### **⚠ 警告** 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 本体や引出しの上に立ったり、踏み台代わりに使用しないでください。安定をくずし、転倒してけがの原因になります。
- 扉や引出しなどにぶら下がったり、無理な力で引っ張ったりしないでください。家具が転倒してけがの原因になります。
- 立ったり座ったりするときなどテーブルの隅に極端な力を加えないでください。また、引出しや扉をいくつも同時に開けないでください。転倒してけがの原因になります。
- お子様がすき間に手や足を入れないように注意してください。けがの原因になります。

### **⚠ 注意** 注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

- 家具は水平を保つように置いてください。ガタついたまま使用すると、扉や引出しの開閉がスムーズにできなったり、破損や転倒してけがの原因になります。
- 直射日光・冷暖房器具の風が直接あたらないところに設置してください。家具の変形、変色の原因になります。
- 背丈の高い家具などは、転倒防止金具などで家具を固定してください。地震などで家具が転倒してけがの原因になります。また、転倒防止金具を使用する場合は、壁や天井の芯材のあるところにしっかりと打ち込んでください。
- 飲食物を入れるときは、ラップで包むか密閉容器に入れてから収納してください。飲食物にホコリがかかったり、家具のにおいがうつる場合があります。
- 移動式の棚の場合は、棚受けの金具を確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると、棚が落ちてけがの原因になります。
- ウッドフロアやクッションフロア、畳の上で使用する場合は、カーベットの敷くか、脚部に保護材をつけてご使用ください。床・畳に傷が付いたり、着色する原因になります。
- 食べ物などをこぼした場合は、すみやかにふき取ってください。変色の原因になります。
- 本体の上に冷たいコップを置いたり、水分が付着した状態で放置しないでください。表面の浮き上がりや、変質、変色(シミ、輪ジミ)の原因となります。
- 引出しや扉などの可動部に手を挟まないように注意してください。
- 設置面に傷などを付けないために、台枠や角に取り付けた合板やプラスチック製の板は、取りはずしてください。またはパンチングカーベットの保護材をあてて設置してください。取りはずす場合は、釘などの抜き忘れがないか確認してください。床に傷が付く場合があります。
- 本体の上に、ビニール製マットや化学ぞうきんを長時間置いたまま放置しないでください。変色したり、表面がはがれたりすることがあります。

## 取り扱い上のご注意

### **⚠ 注意** 注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

- 火にかけた鍋や沸騰したやかん、高温の食器類を直接置かないでください。変色、変質の原因になります。鍋敷き、ランチョンマット、コースターなどを敷いて、ご使用ください。
- 天板の上に置いた食器類などは引きずって移動しないでください。傷、塗装はがれの原因になります。
- 家具を移動する場合は、大人2人以上でしっかり持って運んでください。引きずると家具の破損、床に傷を付けたり敷物を傷める原因になります。また、移動の際は中の収納物は取り出して移動してください。収納物の落下により、けがや他のものを破損する原因になります。
- 膝や竹を使用している商品は、構造により突き出ている部分や角部に刺さったりしてけがをすることがありますのでご注意ください。
- 引出しに衣類などを入れる場合は、引出し内部に突き出ているささくれなどにあたり、衣類が傷んだりすることがあるのでご注意ください。

### 伸縮昇降機能付きテーブルについて

- 天板を開閉または昇降させるときは、周囲に十分なスペースをとってください。
- 天板の上に物をのせた状態で、天板を開閉または昇降しないでください。
- 可動部分に手をはさまないように十分注意してください。
- 操作の際は無理な力を加えたりしないでください。家具が破損する原因になります。

故障ではございませんので、下記2つのご注意を確認のうえ、ご使用ください。

- 初めて昇降させる、または昇降させなかった期間が長かった場合、シリンダーの伸縮の動きが遅く感じることがあります。数回、テーブルを昇降させることで、動きが改善されます。
- テーブルの下にカーペットやラグなどの敷物を敷いて使用する場合、テーブルの脚の車輪が敷物に沈み込み、昇降動作が重く感じる場合があります。

### 引出し付きテーブルについて

- 引出しの中に、ものを入れすぎないようにしてください。扉や引出しの破損、収納物を傷める原因になります。
- 引出しをいっぱい引き出すと、抜け落ちてけがの原因になります。

### ガラスを使用している家具について

- 強い衝撃を加えないでください。ガラスが割れてけがの原因になります。
- 強化ガラスは強度が高く、また万一割れても破片が細かい粒状となる安全性の高いガラスですが、ごくまれに外力が加わっていない状態で不意に破損することがあります。
- ガラスにひび割れや欠けが生じた場合は、使用しないでください。ガラスの強度が極端に低下し、小さな衝撃でも割れることがあります。
- お手入れはやわらかい布を使ってください。研磨剤などは使わないでください。

### アジャスター付きテーブルについて

- アジャスターを完全に根元まで入れて水平な場所に保管してください。
- ガタつきがある場合はアジャスターを確認し、調整してください。

### 折りたたみテーブルについて

- 折りたたむ場合は傷や破損の原因になりますので、柔らかい毛布やカーペット上で操作してください。
- 収納時は脚を折りたたんで、倒れないように収納してください。

### キャスター付き家具について

- 床面の状況や素材に応じて敷物を敷いて使用してください。床に傷が付く原因になります。
- ストッパー付きキャスターは、「固定時はロック」、「移動時は解除」してください。
- お子さまが押し回したり遊んだりしないように注意してください。けがや破損の原因になります。
- 移動させる場合は、倒れやすい物は取り除いてください。また、乱暴に扱わないでください。落下や物の破損、けがの原因になります。